

第237回 番組審議会

1. 日 時 平成26年11月11日(火) 12:00～
2. 場 所 メトロポリタン盛岡NEW WING 3F「星雲 東の間」
3. 委 員 委員総数 11名
出席委員数 9名(欠席委員数 2名)

○ 出席委員(敬称略)

中村 慶久(委員長)

—以下50音順—

石田 征広

加藤 裕一

木戸場 美代子

久慈 浩介

菅原 正二

八木橋 伸之

役重 真喜子

吉田 浩次

○ 会社側出席者(7名)

佐藤 滋樹(代表取締役社長)

小原 忍(専務取締役)

前田 秀男(取締役技術局長)

藤原 銀司(取締役)

工藤 浩(取締役営業局長)

高嶋 昇(岩手めんこいテレビ編成業務局長)

庭田 康宏(めんこいエンタープライズ制作部)

○ 事務局 佐々木 久仁子

4. 議題 『岩手・奥州さんぽ ～久慈暁子ふるさとを旅する～』

平成26年10月19日（日）16:00～16:55放送

5. 議事概要

今回は10月19日（日）放送の『岩手・奥州さんぽ～久慈暁子ふるさとを旅する～』を審議しました。議事の概要は以下の通りです。

●岩手めんこいテレビ編成業務局高嶋局長の説明

- ・この番組は、「奥州FAN」が企画、制作した番組。「奥州FAN」とは、国の震災復興等緊急雇用創出事業という制度を活用した事業で、奥州市の魅力を専用ウェブサイトを中心に、フェイスブック、ユーチューブ、めんこいテレビ、BSフジ等クロスメディアを使用して全国に発信していこうというもの。番組内容については、奥州市や「奥州FAN」の5名のスタッフの意見も取り入れて決定した。

●めんこいエンタープライズ制作部庭田ディレクターの説明

- ・岩手の地上波、BSフジで全国放送することを前提に、日本各地の視聴者に奥州市の観光情報を届けるという主旨で制作した。案内役は、奥州市出身のモデル久慈暁子さん。彼女の清楚で落ち着いた雰囲気、ノスタルジックな街並みに合っており、また地元の方との繋がりが旅の思い出をより深めるのではないかと思い起用した。

●出席した委員からの意見

- ・全国放送を意識し、伝統工芸から歴史、グルメ、温泉まで幅広く紹介しており、全国の視聴者に奥州市の魅力が十分伝わる内容だった。
- ・紹介した店舗情報は長めの尺が取っており、実際に行ってみたいと思わせるものだった。
- ・案内役の久慈暁子さんは爽やかな印象で、新鮮だった。

- ・牛の博物館のレストランの話題など、近くに住んでいる地元の人にも新たな発見があった。
- ・南部鉄器の工場がなぜ伊達藩にあるのか、説明を入れた方が良かった。
- ・案内役の久慈暁子さんはモデルなので仕方がないと思うが、言葉遣いや、言葉足らずの部分が気になった。
- ・「前沢牛」「江刺りんご」など一級品として評価の高い商品にも触れた方が良かった。
- ・焦点が少しばらけた感じがしたので、今後「奥州FAN」として展開するのであれば、1本筋の通るものを持った方がいいのかなと感じた。

6. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置

特になし

7. 審議機関の答申意見概要を公表した場合におけるその公表内容、方法及び年月日

※平成26年11月12日（水） 産経新聞 東北版

※平成26年11月22日（土） 午前4時12分から4時15分まで「めんこいテレビ 番審リポート」として放送

※据え置き書類を作成し、本社受付に置き一般の人々が自由に閲覧できるようにした

8. その他の参考事項

特になし